

入院診療計画書



傷病名： 大腸腫瘍

症状：

治療法： 内視鏡的大腸粘膜下層剥離術

西・東病棟 階 A・B 号室

氏名 様

	入院当日～ 月 日～	治療当日（術前） 月 日	治療当日（術後） 月 日	術後1病日 月 日	術後2病日 月 日	術後3病日 月 日	術後4病日 月 日	術後5病日 月 日	退院日 月 日	
目標	医師、看護師の説明が理解できる		出血、穿孔がない	出血がない					退院することができる	
説明・指導	 入院生活や前処置について説明があります	便を看護師に見せてください 便がきれいにできないときは洗腸をします		 腹痛発熱があれば教えてください 便が出たら必ず出血がないか確認してください					退院後異常がありましたらすぐにご連絡ください	
治療処置点滴		 点滴を2本します 呼ばれたら内視鏡室へ移動します	 点滴を1本と 抗生剤を1本します	 点滴を3本と 抗生剤を2本します	 点滴を2本と 抗生剤を1本します 点滴が終了したら針を 残して点滴を外します	点滴を1本終了したら 針を抜きます				
内服	 ピコスルファートナトリウムと マグコロールPという下剤を 13・20・21時に内服します		 朝に吐き気止めと ニフレックという 下剤を飲みます							
検査			 治療後に X線撮影をします	 朝に採血が あります						
食事	 検査食が出ます	 食事は朝から 食べられません お茶や水は 摂ることができます		 水分を摂ることができます			 重湯が出ます	3分粥が出ます	5分粥が出ます	全粥が出ます
生活・行動	 制限はありません		 術後は ベッド上安静です	 許可が出れば 病棟内の 歩行ができます			 制限はありません 			
清潔	 入浴ができます	 入浴・シャワーはできません			体を拭くことができます			 シャワー浴ができます	 入浴ができます	
その他	 便が出づらい方や 腹痛のある方は 看護師にお知らせください		 ヘアピンや指輪など  金属類は外して下さい							許可があれば退院できます

特別な栄養管理の必要性（有・無）

年 月 日

医師名

在宅復帰支援評価 無・有（ ）

担当以外の担当者

総合的な機能評価 無・有（ ）

在宅復帰支援担当者

注)病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

本人・家族署名

注)入院期間については、現時点で予想されるものです。

岩手医科大学附属病院

注)原本患者保管・自署以外のサインは印が必要です。

消化管内科